



7月号
2012

頼成・麦秋

新仏三柱を悼み

尼講法会営まれる

早くも梅雨入りとなった六月十日、尼講の法会がいかるぎ館で行われました。西慶寺、常称寺、宮森の南桂寺さんをお招きして読経のあと法話がありました。

今回の回物語の者は方齋藤好子様、(釈尼圓通)

・八田きみ子様(芳徳院釈尼浄嚴)・林久子様(映香院釈尼純恵)の三柱の方々でした。改めてご冥福をお祈りいたします。昭和に入って法名帳に記載合祀された頼成の女性物故者は合わせて三百四十九柱となりました。今年の当番は川原常会でした。



尼講

季節のうた
水色の音たててかむ胡瓜もみ
林 香月子

あじの雨・頼成地区をめぐる

第28回 般若地域巡り



雨の中アクアセンターへ向かう一行

公民館、般老連

高齢者学級共催の第二十八回地域巡りが、六月九日、約四十名が参加して行われました。今回は地元頼成地区を訪ねました。はじめに砺波消防署庄東出張所へ、施設や緊急出動の状況などについて署員の方から説明を聞きまし。そのあとアクアセンターに向かい地区内の汚染を処理している施設・設備を見学しました。いかるぎ館で小休止した後北明の太子堂を訪れ、八田了一さんから太子堂の由来や護持の現状などについてお話を聞きました。日頃見慣れた風景ですが、解説を聞きながら見学すると、今さらながら自分たちのふるさとの豊かさに気づかれます。当日はあいにくの雨模様



アクアセンターにて

会員の慶弔
弔事
林 宮子様

六月十二日死去
享年八十六歳
謹んでご冥福を
お祈りします

7月行事予定

- ★1日 定例役員会
- ★4日 市老連女性リーダー研修会
- ★18日 らんじよ浮世亭



庄東出張所にて

でしたが、大勢で歩けば雨も又一興で楽しく実りあるひとときでした。
老いも若きも

環境美化に取り組む



六月十七日、早朝から地区民あげて大排水の除草が行われましたが、それが一段落した九時頃から、各種団体総出で、いかるぎ館周辺の美化作業が行われました。当会からも会長をはじめ役員の方々が参加され、道沿いに植え込まれた芝桜の補植をしたり雑草の除去をしたりして、いかるぎ館周辺をすっきりと整備されました。皆さんの奉仕のおかげで来春もまた、見事な芝桜街道を見ることが出来るのでしよう。ご苦労様でした。

見えない庄東地域の未来像

富山県が平成三年三月に策定した県民健康運動習慣推進計画、通称とやまアクティブヘルスプランの中で、いわゆる「丘の夢」構想なるものが打ち出されました。富山県の中央部に広がる丘陵地帯を県民の健康運動習慣を推進するための場とし、それを「丘の夢想」と称して開発していくこうとするものです。

砺波市の関係ではリフレッシュ公園としての頼成の森、ウォータースポーツの拠点としての増山湖、スポーツの楽園としての夢の平などを整備し、鉢伏山頂の展望台を介して庄川町から五箇山にかけての観光地をつなぎ、官や民の資本を投入して一大リゾートにしようとするものです。この構想について上田砺波市長は「散居村展望スポットや観光案内サイン等の整備を契機ととらえ、点在する観光資源のネットワーク化とイベント等との連携を強化し、観光面での結びつきと連帯感を生み出すことを目的に、二十五年度に庄東丘陵地帯エリアの観光資源、イベント等に携わっている関係者により構成するネットワーク組織を設立したいと考えております。この組織を設立することにより、庄東丘陵地帯のゾーン全域を丘の夢想の理念に基づいた魅力を高めた事業展開に発展させるとともに、地域の活性化を図ってまいりたい」（定例市議会答弁より）と語っています。



庄東地域に住む私たちがとって深い関わりのあるこの構想、この度市長が再選出馬を見合わせたことで、今後はどのような展開していくことになるのでしょうか。

らんじょ浮世亭だより

美容界のトップに上り詰めるための法律制定にも尽力する近しいわば職業婦人の先駆けと見られてきました。続いて林孝一さんが「100歳バンザイ」と黒板に大書して、九十を過ぎてでも明るく元気に生きましょうと話されました。

そのあと大画面ビデオで「綾小路きみまろ芸能35周年ライブ」を見ました。相変わらず中高年をコケにした漫談ですが、一つ一つ身につまされる話で大笑いしながらたっぷり1時間楽しみました。

午後は阿弥陀経の読誦と観無量寿経の書写第十四回、釈尊の説く十三観のうちの「第六 総観想」の部分を書写しました。

今回は7月18日(水曜日)です 林博写真展(スライド投影にて)



広報「光寿」発刊以来、撮りためた数多くの写真の中から、四季折々の頼成の風景を集めた「頼成の四季」や「花」「夕陽」「光寿会スナップ」など、約100枚をスライドでご覧頂きます。10時から1時間あまり、お時間のある方はお誘い合わせご来亭ください。



武部由美子さんのお話



林孝一さんのお話



きみまろのライブ

修身齊家治國平天下と云う言葉が、中国の儒書《大学》に書かれていて、次々といふに、修身、次に治家、次に治國、次に天下を治める。これは、何れもいふまでもなく、我が身を修めることからはじめなければならない。修身、次に治家、次に治國、次に天下を治める。これは、何れもいふまでもなく、我が身を修めることからはじめなければならない。修身、次に治家、次に治國、次に天下を治める。これは、何れもいふまでもなく、我が身を修めることからはじめなければならない。

砺波市の高齢者支援情報をお伝えします

認知症対応型共同生活介護(グループホーム)について

認知症の状態にあり、要介護の認定を受けた高齢者が小人数で共同生活をし、家庭的な雰囲気の中で、介護スタッフによる食事、入浴、排泄など日常生活の支援や機能訓練などを受けることの出来る施設で、現在市内に下記の6カ所があります。

Table with 3 columns: 事業者名, 連絡先, 所在地. Includes Group Home facilities like すまいる, あゆみとなみ野, あつとほ〜む砺波, ひだまり砺波, 柳瀬の家, 庄の里.

入居できる方 砺波市内にお住まいで、要支援2または要介護1から5までの認定を受け、医師より認知症と診断を受けている方 (要支援1の方は利用できません)